

共同研究ニーズ・シーズ マッチングによる課題解決

企業の技術課題×東大シーズ マッチング支援

新技術発掘(シーズ探索)から
 実用化開発及び事業化に至るまで
 事業戦略に適合した様々なフェーズで
 厳選した有望シーズをご紹介します。

【お問い合わせ・ご相談】 <http://www.ducr.u-tokyo.ac.jp/> 産学協創推進本部

東京大学の共同研究成果が実社会における製品やサービスとして活かされ、社会実装につながる施策を通して社会に貢献することは、当本部の重要なミッションの1つです。東京大学には6,600名の教員・研究者が在籍し、民間企業との共同研究・開発は年間約1,700件、毎年約600件近くの発明、そして数多くの世界トップクラスの評価を得る研究成果が創出されています。産学協創推進本部では、企業様のご要望に応じた最適な共同研究パートナーとのマッチングを実現するため、テラーメイド型の産学双方向の連携コーディネーション機能を提供しております。

- 1) ベスト・パートナー探索・マッチング支援
- 2) 各学部・大学院・研究所等からの新技術探索支援、多様な事業フェーズに特化した有望シーズの探索等
- 3) 事業戦略をベースとした連携課題の精査、課題明確化のための情報収集・情報分析

テラーメイド型コーディネーション

産学協創推進本部では、各専門分野の産学連携プログラムオフィサーが、企業様のご要望に応じた最適な共同研究シーズをご紹介します。企業ニーズが明確でない場合、事業戦略をベースに連携課題精査のための情報収集・分析を含め、未来事業化ビジョン等、具現化のためのワークショップ開催、産学官ネットワークの構築の他、分野横断の教員による俯瞰的なアドバイス等を経て、ご要望に応じて共同研究テーマを明確化・最適化するためのサポートも行っております。

- 共同研究計画策定支援
- 共同研究契約締結サポート
- 連携課題精査と情報収集・情報分析
- 研究シーズ探索支援、東大TLO連携強化
- 報告会開催等
- 未来事業化ビジョン等策定支援等
- 若手研究者育成支援を目的とした奨学金支給制度の構築及びインターンシップ実施等
- その他 企業様のご要望事項に応じたテラーメイド型の施策等

Proprius 21 Plus 実績 (直近2016年～事例)

「Proprius 21Plus」による民間企業と産学協創推進本部との連携は、契約を取り交わし、当該コーディネーションに対する対価を頂いております。企業様のご要望を踏まえ、双方が合意できる共同研究計画を策定し、多様なニーズに応えるテラーメイド型の連携を実現しております。外資系企業様におきましては、知的財産条項や輸出管理に関する法令順守につき、外国企業と本学研究者間の協議を仲介、英語と中国語でのコーディネーションが可能です。

■ 大手通信会社様 事例：

未来事業化ビジョン等策定のためのワークショップ開催、本学との協創価値の構築支援

■ 健康食品・化粧品 ODM企業様 事例：

定期的な研究シーズ探索強化、体験型インターンシップ開催、共同研究契約締結サポート他多数

■ 大手電機機器メーカー様 事例：

事業戦略に基づくシーズ探索強化、未来事業化ビジョン等策定支援

■ 外資系通信機器メーカー様 事例：

事業戦略に基づくシーズ探索強化、大型個別案件創出、他多数、連携実施中